



受け継がれる伝統の舞

小栗内外大神宮太々神楽

小栗内外大神宮では五穀豊穡と無病息災を願って奉納される、「太々神楽」が、4月16日に披露されました。

この神楽は、寛延4年（1751年）に山城国（現在の京都府）から伝えられ、以来250年、毎年、春と秋に奉納されています。神楽は小栗太々神楽保存会が大切に守り続けており、1966年には県の無形文化財に指定され、昨年11月には地域文化の功労者として文部科学大臣表彰を受けました。

神楽殿では、保存会のみなさんが古式ゆかしい装束で、横笛と太鼓にあわせて伝統の「五行神楽」や「弓立神楽」などの演目を優雅に披露しました。



演目の中には、子どもたちにも親しみやすい神楽もありました。



舞台からもちや菓子が投げられ子どもたちは大喜び

わくわくロードインしもだて 下館を再発見



下館商工会議所が開催している『郷土（しもだて）の歴史と文化を学ぶ講座』の講座生が、3月25日下館の町並みや史跡などを訪ね歩く会を開催しました。

同講座で研修したボランティアガイド（5人）の実践も兼ねており、参加者約50人が、下館城址や妙西寺など13か所を回りガイドの説明を受けました。定林寺では、満開となった梅の花の下で昼食をするなど楽しい一日を過ごしました。

さわやかロードに満開の芝桜 市民手作りの芝桜フェスティバル



第10回芝桜フェスティバルが、3月16日、西原の一休庭園で開催されました。周辺のさわやかロードにはボランティア団体「花園の会サンティア」が平成7年から植えてきた、4万株6種類の芝桜が咲き乱れました。同会は「太陽のように輝くまちづくり」をめざし、現在22人がメンバーとして活動しています。イベントでは芝桜の苗や豚汁が無料で配られ、訪れた人たちを喜ばせていました。

■第36回企画展 『サルを知りヒトを知る』

6月18日(日)まで 月曜休館(5月1日・6月5日は開館)
茨城県自然博物館〔坂東市 TEL0297(38)2000〕
入場料=一般720円 高大生440円 小中生140円

■ヴェルサイユ宮殿美術館 『ナポレオンとヴェルサイユ展』

6月18日(日)まで 月曜休館(5月1日・8日・15日は開館)
江戸東京博物館〔墨田区 TEL03(3626)9974〕
企画展観覧券=一般1,300円 大・専門学生1,040円
小中高生・65歳以上650円

■古九谷浪漫 華麗なる吉田屋展

6月25日(日)まで 月曜休館(5月1日は開館)
茨城県陶芸美術館〔笠間市 TEL0296(70)0011〕
入場料=一般600円 高大生450円 小中生250円

■子どもも大人も楽しくクラシック! 音楽のおくり物

6月18日(日)わいわいコンサート 午前11時開演
アフタヌーンコンサート 午後2時開演

小山市立文化センター〔小山市 TEL0285(22)9552〕
入場料=高校生以上1,300円 4歳以上700円

※わいわいコンサートとアフタヌーンコンサートは入場券別

■村治佳織 ギターリサイタル

6月17日(土) 午後3時開演
つくばノバホール〔つくば市 TEL029(852)5881〕
入場料=A席3,000円 B席2,500円 C席1,500円

■開館15周年記念事業 『五嶋龍ヴァイオリンリサイタル』

6月22日(木) 午後7時開演
栃木県総合文化センター〔宇都宮市 TEL028(643)1010〕
入場料=S席6,500円 A席5,300円 B席4,000円

■十八代目中村勘三郎襲名披露 『松竹大歌舞伎』

7月3日(月) ①午後1時開演 ②午後5時開演
茨城県立県民文化センター〔水戸市 TEL029(241)1166〕
入場料=S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円
学生席1,000円

わが家のアイドル

1歳のお誕生おめでとう



新井 菜花ちゃん
5月2日生(中館)



川田 翼くん
5月5日生(茂田)



小島 美咲ちゃん
5月7日生(宮後)



諸江 紫音ちゃん
5月8日生(門井)



鈴木 愛央ちゃん
5月9日生(市野辺)



林 俊匡くん
5月9日生(中上野)



和久 美月ちゃん
5月12日生(女方)



金澤 美里ちゃん
5月13日生(女方)



谷島 充哉くん
5月13日生(蓮沼)



長谷川 瑠紀くん
5月14日生(下川島)



青木 玲奈ちゃん
5月16日生(岡芹)



木内 陽佳ちゃん
5月16日生(茂田)



関場 友香ちゃん
5月19日生(飯島)



中尾 美来ちゃん
5月19日生(稲野辺)



宮本 皓生くん
5月21日生(下中山)



水越 遥香ちゃん
5月24日生(野殿)



篠崎 わかばちゃん
5月25日生(伊讚美)



国府田 由香ちゃん
5月27日生(宮後)



羽田 磨人くん
5月28日生(西方)



須藤 優美香ちゃん
5月29日生(野殿)



瀬端 彩ちゃん
5月29日生(中館)



細谷 芽生ちゃん
5月31日生(布川)

平成17年7月生まれのお子さんの
写真を募集しています。写真裏面に、
①お子さんの氏名・生年月日・性別、
②保護者の氏名・郵便番号・住所・
電話番号を明記のうえ、5月31日
(水)までに市広報広聴課広報係へ。
応募者多数の場合は抽選とします。



下館小学校

児童数623人



もろ あゆか
師 歩佳

子供を相手にする自分の特技を生かした仕事をしたいです。市民が楽しく、安全に暮らせる市にしたいです。



はしもと けんた
橋本 健太

ぼくの将来の夢は、すし屋になることです。事故や事件などのない平和な筑西市になってほしいです。



みやた なつみ
宮田 なつみ

私の将来の夢は、バスケットボールの選手になることです。筑西市を自然がたくさんある街にしたいです。



すとう そういちろう
須藤 総一郎

ぼくは将来幸せな家庭を築きたいです。みんなが笑顔で暮らせる楽しい筑西市になってほしいです。



おおはし みのり
大橋 美遙

将来の夢は、得意な英語かピアノの先生になることです。自然がいっぱいで、ふれあえる所がたくさんある市にしたいです。



そめ や りょう
染谷 亮

4年の時からの夢は警察官になること。カッコよく犯人を捕まえた。筑西市が犯罪のない街になるといいな。



つかだ りえ
塚田 理恵

小説家になりたい。人が笑顔になる作品を書きたい。病院やお店がふえて、みんな健康で楽しく過せる街がいい。



やまなか いっせい
山中 一晟

僕の将来の夢は大工さんになることです。僕はお年よりのために全自動の家を建て安心安全な筑西市にしたいです。



ふじた まさみ
藤田 雅美

私はパークレンジャーになりたいです。自然いっぱいの中で人と生き物が仲良くできるまちにしたいです。



おぬき しゅん
小貫 駿

自然にかかわりのある仕事につき、自然を守っていききたい。自然が多く、みんながすごしやすい市にしたい。

関城西小学校

児童数415人

不要品は捨てずに『リサイクルセンター』へ

- 下館消費者友の会では、「不要品活用リサイクル情報センター」を運営しています。
- 受付日時＝毎週月・水曜日（9:30～12:00）
 - 利用方法＝情報センターへ電話し譲りたい物とその値段、または譲ってほしい物を登録します。（譲りたい物と譲ってほしい物の情報は「広報筑西ピープル」に掲載します）
 - 問い合わせ＝不要品活用リサイクル情報センター（市役所内Tel.24-2111 内線292）

おばあちゃんより

これからも是非、リサイクルの輪を続けて欲しいものです。

この度、本紙掲載の「不要品リサイクル」を利用していただき、人の心のあたたかさを感じることができました。知らない私に、「子供用ギア付自転車」と「下館西中の女子制服」を親切にもゆずっていただきました。孫も大変喜んで使っていました。本当にありがとうございます。

おたより

日ごろの暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。広報広聴課まで

スナップ

300年続く伝統行事 雷神社の湯立祭

4月2日、樋口の雷神社で、湯立祭（市指定民俗無形文化財）が行われました。これは、大釜の熱湯に浸した笹を白装束の行者が頭上にかざし、天候や農作物の吉凶を占い伺うという、300年続く伝統行事。今年も天候不順ながら豊作とのことでした。



第38回手紙作文コンクール日本郵政公社総裁賞
高崎 仁美さん（島）

作品中で、『日記帳、大切にしていますか。交換日記のかわりに、文通をしましょうね』と呼びかけた彼女は、今でも手紙のやりとりが続いているそうです。



「作文は得意だけれど、総裁賞をいただいたと聞いた時は、すぐには信じられませんでした。今でもまだ夢のようです」と語ってくれたのは、日本郵政公社が主催し、総務省や文部科学省などが後援する手紙作文コンクールの手紙作文部門で、最高賞にあたる日本郵政公社総裁賞を受賞した養蚕小学校5年（応募当時同4年）の高崎仁美さん。このコンクールでは、手紙作文やほかき作文、絵手紙などの5部門に約14万5千

点の応募があり、その中から27人が総裁賞に選ばれました。県内で受賞したのは高崎さん1人です。
「京香ちゃんへ」と題した作品は、転校していった親友にあてた手紙。京香さんと初めて話をした時のことや、仲良しになって、互いに「仁ちゃん」、「京ちゃん」と呼び合うようになったこと、忘れ物をしたり、熱が出て頭が痛い時に助けてもらったことなど、2人の思い出を綴っています。
「京ちゃんは、いつも笑顔で話しかけてくれる、朗らかで優しい子。一度筑西に訪ねて来てくれた時には、学校で遊びました。まるで昔に戻ったみたいで楽しかったです」。

——京ちゃんお元気ですか
新しい学校はどうですか——